



2026年4月13日

各位

会社名 株式会社ケイブ
代表者名 代表取締役社長・CEO 高橋 祐希
(コード番号：3760、東証スタンダード)
問合せ先 取締役・CFO 伊藤 裕章
(TEL:03-6820-8176)

通期業績予想の公表及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、未定としておりました2026年5月期の通期業績予想について公表するとともに本日、開催の取締役会において、2026年5月期の1株あたり期末配当予想について、修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想について

(1) 2026年5月期連結業績予想数値（2025年6月1日～2026年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想（B）	11,900	△700	△640	△3,200	△529.08
増減額（B－A）	－	－	－	－	－
増減率（％）	－	－	－	－	－
（参考）前期実績 （2025年5月期）	13,969	1,133	1,131	246	40.9

(2) 業績予想公表の理由

2026年5月期の業績予想につきましては、スマートフォンゲーム市場を取り巻く事業環境の変化が以前にも増して著しく、既存の運営タイトルの業績動向や新規タイトルのKPIを精緻に予測することが困難であることから、通期業績予想の開示につきましては慎重に判断してまいりました。

しかしながら、不採算事業の整理や連結子会社であるcapableの株式譲渡など、事業が

ートフォリオの整理に一定の目処がついたことから、当第3四半期連結累計期間までの実績を踏まえ、現時点で入手可能な情報等に基づき一定程度の合理的な算定が可能となりましたので、通期業績予想を開示いたします。なお、当期は事業ポートフォリオの整理に伴い減損損失等の特別損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は△3,200百万円となる見込みですが、第4四半期連結会計期間（2026年3月～5月）においては、営業利益は黒字となる予想です。当社としては、こうした構造改革を通じて利益体質の改善を図り、来期以降の業績回復に向けた基盤を整備してまいります。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

（3）借入先金融機関との財務制限条項に関する見通しについて

当社グループは、2026年5月期連結会計年度において、連結純資産の減少により、当社が一部の金融機関と締結している金銭消費貸契約に関する追加約定書に規定される財務制限条項に抵触する見込みとなりました。

当該借入先の金融機関とは、良好な関係を維持しており、継続的に協議を行っておりますが、期限の利益喪失に関わる条項を適用することなく、当該契約を継続することにつき内諾を得ております。また、手許資金は、十分確保しており、資金状況は、安定して推移する見通しです。

2. 配当予想の修正（無配）について

（1）2026年5月期配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2026年1月13日発表)		10.00円	10.00円
今回修正予想		0.00円	0.00円
当期実績	0.00円		
前期実績	0.00円	10.00円	10.00円

（2）配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけており、利益配分につきましては、会社の業績や経営環境等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

このため、当期の配当は10円を予想しておりましたが、事業ポートフォリオの整理に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益は△3,200百万円となる見込みであり、今後の事業展開や成長性、収益性が高い分野への投資資金としての活用を優先する必要があると判断し、誠に遺憾ながら配当を見送らせて頂くことといたしました。

以上